

令和7年度

第2回ワークショップの開催について

早川町には大地のダイナミックな動きが造りだした、ユニークな地層が多く分布しています。今回は、数千万年前の昔に当時の南海トラフに堆積した砂や泥が、プレートの移動で早川町など日本列島に運搬された四万十帯と呼ばれる”直立している地層”を、雨畑流域で観察します。また、この地層は雨畑硯の原石にも使われ、その名品が保存されている硯匠庵を見学します。



雨畑ダム付近

さらに昼食後は、自由参加の形式ですが、早川橋付近の河床に分布している、約600万年

前の二枚貝や巻貝などの化石を含む地層の観察を計画しています。

- 日 時 令和7年10月4日(土) 9時～14時30分頃
午前だけの参加者は11時30分頃役場駐車場で解散
- 募集人員 25名(先着)
- 集合場所 早川町役場
(役場から硯匠庵まではバスで移動いたします。)
(役場からクラフトパークまでは自転車移動とします。)
- 持ち物 弁当・飲み物
- 移動場所 雨畑硯匠庵付近並びに早川橋付近
- 参加費 無料
- 申込方法

9月26日(金)までに電話かメールで、氏名・住所・電話番号をご連絡ください。

※お問い合わせ。申し込み先

- ・TEL 日本上流文化圏研究所 TEL 0556-45-2160
- ・メール info@joryuken.net